

## 地域医療連携News

平素より中国労災病院患者サポートセンターが大変お世話になり、誠にありがとうございます。  
日差しが春のおとずれを告げる頃となりました。先生方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。  
地域医療連携News第169号発行致します。今後とも連携の程よろしくお願い申し上げます。

## 1. 患者サポートセンター室長 退任のご挨拶

朝晩の冷え込みも幾分和らぎ、日中は暖かな日差しがみられる季候となりましたが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。県内のコロナウィルス感染症は順調に減少し、また呉地区でのワクチン接種も開始され、当院でも2月22日より先行接種が始まりました。やっと自粛と閉じこもりの日常に、僅かな光りが見えてきたようです。

さて私事ですが、3月末を持ちまして病院を退職、患者サポートセンター室長を退任することになりました。4年前、榎野前院長から地域医療連携室長を引き継ぎ、翌年の「患者サポートセンター」開設後はセンター室長を務めて参りましたが、皆様からの多くのご支援のおかげで無事運営できましたこと、厚く御礼申し上げます。

現在患者サポートセンターでは、地域医療連携業務、入・退院支援業務、患者総合相談窓口業務を集約的に行なっていますが、年々患者支援業務が増大してきたため、専従の看護師が10名に増えました。また昨年4月からは、副室長として専任の看護師長が配置され、入退院支援の充実に加えて、定期入院や緊急入院時のベッドコントロールを師長が統括する体制に変わり、ますます充実した患者サポートセンターに変わろうとしています。なお後任には、整形外科部長藤本英作、循環器内科部長松田圭司両名が、室長、副室長を勤めますので、引き続きご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

今後も医療連携の発展と、患者支援の充実に取り組んで参りたいと思いますので、ご支援、ご厚誼賜りますようお願い申し上げます。



副院長 兼  
患者サポートセンター室長  
笹重 善朗

令和3年3月

## 2. 経腸栄養分野の小口径コネクタ製品の切替について

### 経腸栄養分野の 小口径コネクタ製品の切替えについて

平成30年3月16日付け医政安発0316号第1号、薬生薬審発0316第1号、薬生機審発0316第1号、薬生安発0316第1号「経腸栄養分野の小口径コネクタ製品の切替えについて」通知が出されました。

現在ご使用のコネクタは、2000年8月31日付医薬発第888号（所謂888通知）にて事故防止のために製品間の互換性を高め且つ静脈輸液ラインと経腸栄養ラインの誤接続防止のための接続部形状の基準が制定され現在に至っておりますが、当該規格は日本国内独自の規格であり、世界的な共通規格で無かったため、今回の国際標準化機構（ISO）へと変更が行われます。当院におきましては、2021年3月より使用を開始しております。

#### 特記事項

- (1) 経腸栄養領域に関しましては、全ての医療機関・施設等において国際規格への切換えが終了するまでに一定期間を要することから、既存規格製品と国際規格製品を接続するための**変換コネクタが必要**となります。
- (2) 当院の経腸栄養領域の国際規格製品については、**紫色の製品**を基本として使用いたします。

詳細につきましては下記URLのご確認をお願いいたします。

誤接続防止コネクタの国内導入について（独立行政法人医薬品医療機器総合機構）  
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/medical-safety-info/0185.html>

ISO80369-3経腸栄養分野の小口径コネクタの変更について  
（株式会社ジェイ・エム・エス）  
<http://medical.jms.cc/useful/iso/index.html>

変更に関しましてのご理解とご協力をお願い致しますと共に、引き続きましてご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

### 3. 医師異動のお知らせ



救急部 島谷 竜俊  
循環器内科 本藤 達也  
循環器内科 佐田 良治  
循環器内科 濱本 晃太郎  
消化器内科 山崎 慎太郎  
消化器内科 松原 由佳

脳神経内科 久保 智司  
小児科 樋口 公章  
外科 森内 俊行  
整形外科 隅田 雄一  
皮膚科 江川 舞華  
泌尿器科 武藤 雅幸

産婦人科 日比野 佑美  
産婦人科 伊勢田 侑鼓  
放射線科 秦 良一郎  
放射線科 近藤 翔太  
初期研修医 田中 義大  
初期研修医 豊田 祐里子



## 4. オンラインファミリー学級の開催について

中国労災病院で出産を考えている方や出産予定の方に向けて、インターネットコミュニケーションツール（Microsoft Teams）を用いて、助産師が複数の参加者とコミュニケーションをとりながら行う学級を開催します。



中国労災病院で出産を考えておられる方/出産予定の方へ

### オンライン ファミリー学級

2021年3月より、ファミリー学級をオンラインで開催します。  
ぜひご参加ください。

日時：第1、第2、第3水曜日  
14:00~15:30  
（予約者多数の場合は、他の時間帯も開催予定です）  
対象：中国労災病院で出産を考えておられる方、  
出産予定の方とご家族など  
講師：当院助産師  
参加費：無料  
申し込み方法：当院ホームページからの申し込みとなります

第1回  
日付：第1水曜日  
内容：妊婦生活を安心して過ごす  
妊娠中の生活と健康管理  
☆当院の案内もあわせて

第2回  
日付：第2水曜日  
内容：出産に向けた準備と  
授乳について学ぼう

第3回  
日付：第3水曜日  
内容：出産後の家族の生活、  
お母さんの心の変化、  
赤ちゃんのお世話の方法を学ぼう

中国労災病院 産婦人科

## 5. KURE:BANで当院が紹介されています！

（株）SAメディアラボ様が発刊しています広島県呉市の地域密着型広報誌『KURE:BAN』の2021年3月号（2/25発売）の「マチレポ」というコーナーに、当院の周産期病棟が掲載されました。今後も掲載されますので、楽しみに。



地域医療連携ニュース 第169号

発行日 令和3年3月26日

中国労災病院 患者サポートセンター

〒737-0193 広島県呉市広多賀谷1-5-1 Tel.0823-74-0321 Fax.0823-74-6260

患者サポートセンターホームページ <https://www.chugokuh.johas.go.jp/regionalPartner/>

